

サーカス (1928)

THE CIRCUS

メディア	映画
ジャンル	コメディ
製作国	アメリカ
色彩	B&W
時間	72分
初公開日	1928/03
公開情報	劇場公開
リバイバル	1975/07 [東宝東和]

【キャッチコピー】
笑いも涙もすばらしい！ チャップリンの 至芸で見せる 愛と哀しみの世界！（リバイバル時）

【解説】
失業中のチャーリーは、ある日、ふらふらとサーカス一座がテントを張っている界隈へとさしかかった。ところが、ふとしたことから、彼は全く自分が気がつかない内に、スリの片棒を担がされる。警察に追われたチャーリーは、逃げ場を求めてサーカスのテントの中に駆け込むが……。チャーリーが巻き起こすドタバタ騒ぎで笑わせながら、サーカス娘との実らぬ恋で人生の哀歓を映し出した作品。腹を空かして、幼児が持っていたパンにかじりついたり、警察に追われてスリと人形になって誤魔化したり、空中綱渡りで数匹の猿に邪魔されたり等、彼の笑いのエッセンスが満載で、まさにスラップスティックの集大成と呼ぶに相応しい傑作。しかしながら、勿論その裏には社会に対する鋭い視線が注がれている。ラストのチャップリンが一人、テント跡地を歩いてゆくシーンは、映画史に残る、哀愁に満ちた名シーンである。

【クレジット】	
監督	チャールズ・チャップリン Charles Chaplin
製作	チャールズ・チャップリン Charles Chaplin
脚本	チャールズ・チャップリン Charles Chaplin
撮影	ローランド・H・トザロー Roland H. Totheroh
出演	チャールズ・チャップリン Charles Chaplin
	マーナ・ケネディ Merna Kennedy
	ハリー・クロッカー Harry Crocker
	アラン・ガルシア Allan Garcia
	ジョージ・デイヴィス George Davis
	ヘンリー・バーグマン Henry Bergman
	スタンリー・J・サンフォード Stanley J. Sanford
	ジョン・ランド John Lund
	スティーヴ・マーフィー Steve Murphy
	ベティ・モリシー Betty Morrissey